

# とうえい



(町立古戸小学校にて)

おはよう  
ございます  
元気に二宮金次郎さんに朝のあいさつ

## 季節の話題

三月は官庁の年度末、学校では学年末で年度のしめくくりの月です。受験、進学、卒業に当たってお子さんのいるご家庭では何とも気ぜわしい月で、とくに気候も変わり目なので健康にはじゅうぶん注意してください。春とはいえ朝夕はまだ寒さが残っていて、足の爪先の冷たさが電気コタツを恋しがってなかなか抜けません。このころは燃料事情を考えて、日中日のあるかぎり太陽熱を利用しているご家庭も多いようですが、朝晩はまだ、ちよつとヒザを入れる場所がほしいようです。

**(衣)** 桜がそろそろつぼみをもちはじめます。そうなりますと明るい色のものに目が移り、今まで着ていたオーバーや防寒コートのごれが目だってきます。寒かった冬の間着とおした衣類は、それと気がつかないよごれや吸いこんだホコリはたいへんなものです。

もう着ることのなくなった冬物の衣類は、必ずクリーニングしてからしまえます。クリーニング屋に出すときに、ウールだとか混紡だとか品質の材料を書いたメモをつけてやるとまちがいを起しません。また、原因のわかっているよごれでしたら、これは何のシミかをメモして渡してやればクリーニング屋さんも都合がいいでしょう。春の風はさわやかで気持ちのよいものですが、時にビューツと土ぼりを含んで眼もあけられないほどの突風になるのはいやな気持ちです。外出のときはスカーフを一枚そつと持つて出るようにしてください。

# 3月号

### 人口と世帯

2月1日現在

( )内は前年比

人口 6,809人(-147)

男 3,259人(-62)

女 3,550人(-85)

世帯数 1,836戸(-18)

(住民基本台帳+外国人登録)

# 昭和51年をふりかえって

## 中味の濃い事業に 多くの住民参加を得る —— 限りなく続く心のふれあい ——

昭和五十一年のあしあとをふりかえってみて、この年もいろいろなことがありましたが、やはり、なんといっても中央簡易水道の完成を見たことが大きな事業でした。また、人間と人間とのつながりのたいせつさを思い知らされたでき事もあり、そして、スポーツの面においても町民こそっての体育祭等、これらすべて多くの住民のかたがたの協力を得て順調に消化されました。五十二年もすでに二カ月ほど過ぎ去り、この先も住民に密着した中味の濃い事業が行われることが期待されます。まずは昭和五十一年をふりかえってみましょう。

# 1月

### 「中日スケート教室」

### 東栄リンクで実施

(11日)

東栄町で初めて「中日スケート教室」が行われ、県スケート連盟の三名の指導者により基本滑走からみっちり指導を受ける。体力づくり・家庭づくりのたいへん成果の上があった一日を過ごす。  
○受講生 百八十名

# 2月

### 碧南市に

### 「友情の木」

### 70本植樹

(24日)

山の学校、海の学校として五年前から深い友情で結ばれている碧南市で、町内小中学校代表者らが「海洋学校」のお札にと、苗木七十本を「東栄の森」と名付けられた沢渡公園に植樹。「いつまでも

絶えることなく、友情の輪をもっともつと広めよう」と誓い合う。



基本滑走の指導を受けた

中日スケート教室(東栄リンクで)

# 3月

### 柴石峠で

### 木の葉石続出

東栄町の化石の天然記念物保護地区に指定されている柴石峠で、県下で初めてといわれる大規模な

「化石床」が発見される。これらの化石は現在振草自然科学センターに展示されており、また、大鈴山コースに含まれている柴石峠は小・中・高校生の野外学習の場としてたいへんな人気を呼んでいる。

# 4月

### 昭和五十一年度

### 町政スタート

一般会計予算額十億八百二十万円の太台に達し、前年度当初予算より六・三割の増で、多様化する行政需要に答えるためスタート。現在に達している。

### 「校庭が緑一色に」 東栄中で植樹式

(22日)

設楽事務所と東栄町主催による



柴石峠で採掘された

木の葉石

校庭の周囲に植えられた  
十一種四百三本の苗木



植樹式が東栄中で行われ、緑の少なかった校庭は十一種四百三本の苗木で覆われ、環境整備が進む。

# 5月

### 「生活改善センター」

### 下粟代の地に完成」

(29日)

娯楽性に乏しい条件のなかで生活するおとしよりたちに対話といこいの場を提供し、また、地域住民の集会・研修の場・生活の改善を行うところとして地元民が待望していた「生活改善センター」が下粟代に完成。大いに利用されている。

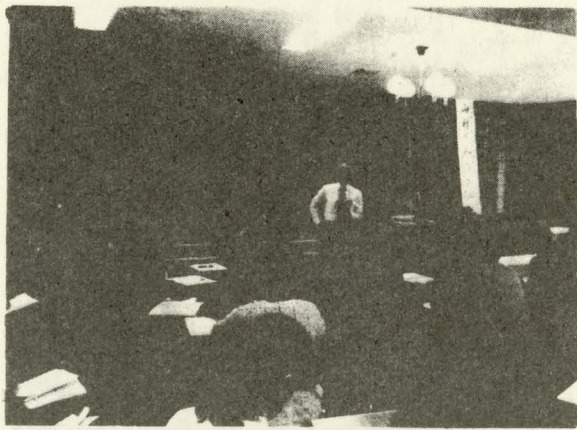
# 7月

## 初の試み

### 「県民大学」開講

(5日)

農山村を支えている住民の自覚と主体性をとりもどそうと開設された「県民大学」が、受講生百名が熱中する中で、そのトップを切つて前愛知教育大学長の伊藤郷平氏による「山村をみなおそう」のテーマで好調にスタート。二月七日までの開催期間中どの講座も充実していて、受講生はたいへん勉強になったと満足顔。



## 「川角民宿村八軒 八楽児童寮生 五十五名を招待」

(18日)

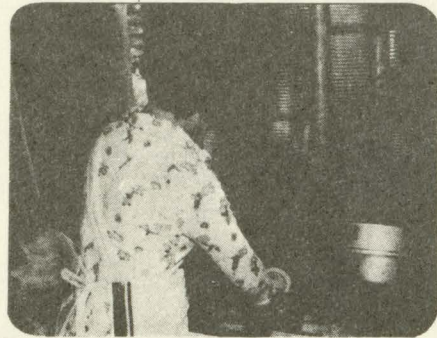
恵まれない子どもたちに少しでも自然の味と家庭的ふんい気を味わってもらい、夏の一日を楽しく過ごしていただくよう招待したもので、この日はニジマス約二百匹を放した西園目川で釣りやつかみ取り、水泳などを行い、お昼には五平餅とニジマスやアユの塩焼きのこちそうに子どもたちは大喜び。

わずか一日のでき事であつたけれども、子どもたちは一生の思い出。

(山) 県民大学のトップは伊藤郷平氏によって行われた  
(右) 老いも若きも大ハッスルした町民体育祭



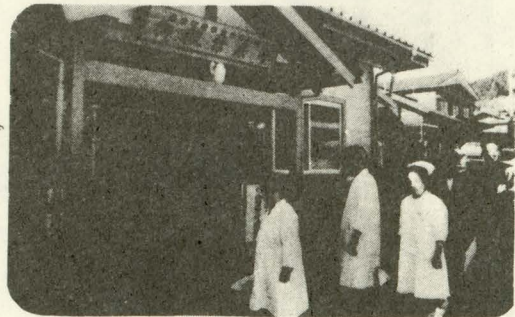
出としていつまでも忘れることのできないものとなつたようです。



給水開始によって  
日常生活が便利になる

地域住民から喜ばれている

御殿診療所の開設



## 「中央簡易水道」 待望の給水開始

(27日)

少規模飲料水供給施設に頼つていた住民が待ち望んでいた「中央簡易水道」の給水が開始され、日常生活が何かと便利になる。また、百二カ所に設置された消火栓は初期消火にと万全を期している。

# 11月

## 御殿診療所での 診察始まる

(1日)

この診療所は中設楽地内にあり診療所長は関本英子先生で、毎週月・金曜日に開設されており、ここを取りまく多くの住民から喜ばれている。

# 10月

## 「町民体育祭」で 振草地区 連続優勝

(11日)

四年に一度のこの体育祭は、さわやかな秋空・秋風のもとで、約三千人の町民が東栄中グラウンドに参集しにぎやかに開催。結果は常に安定した得点を重ねた振草地区が五十九点で連続通算三度目の優勝を果しました。二位は五十四点で本郷地区、三位には四十八点で三輪地区が入りました。

# 12月

## 低かった 「衆院選」への関心

(5日)

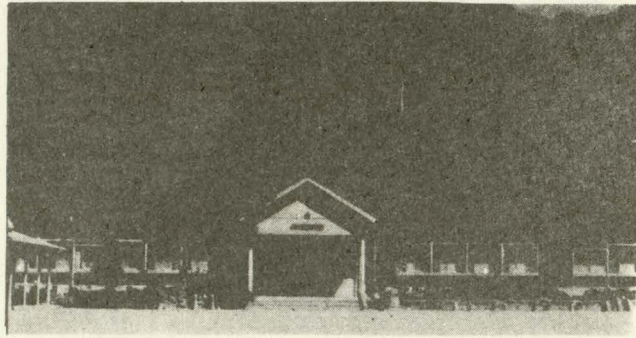
この選挙の東栄町の投票率は、八十・八割と前回(昭和四十七年十二月十日執行の同選挙)より三割近く下回る。選挙運動期間中の盛り上がりながりが投票当日まで影響する。

# 学校訪問

(10) 古戸小学校

興味深い集団による実践活動  
全児童数 43名

〈校歌〉  
一、紫におう 振草の  
山と川とに はぐくまれ  
自律協同受けつぎし  
まなびや我等 古戸小学校  
三、なめはる道を 花の舞  
舞いて羽ばたく 大空に  
理想も高くきたえゆく  
永遠に栄えん 古戸小学校



## 1 教育目標

相互の信頼と敬愛を基盤に、心身ともに健康で知性豊かにして責任感の強い実践力のあること、もの育成につとめ、体・徳・知の統一ある人間形成をめざす。

## 2 経営方針

- ア) 教育目標達成のために、教職員の協力体制を強める。
- イ) 自主的な学習態度の育成につとめる。
- ウ) 自律協同、心豊かな生活を築く意欲を高める。
- エ) 郷土の特性を生かした自然との対話学習を進める。

## 3 特色ある活動状況

本校は昭和四十八年度から継続して特別活動の研究と実践にとりこんでいる。

集団による実践活動を重視している古戸小学校

特別活動は、各教科、道徳とともに人間形成上たいせつな領域である。とかく、へき地のこどもは自主性・社会性の面に欠けがちであるが、本校では地域性をふまえたつ特別活動によって自主性・社会性を伸ばし、個性の伸長を図りたいと考えている。

特別活動はまた、集団による実践活動を重視する。こどもたちが自分たちの学級や学校を楽しく豊かにするために、自分たちで考え話し合い、実践に移し、反省し、さらによいものへと発展させていく。そのためには、集団の中のお互いが認め合い協力することがたいせつになる。

◆学級会では、自分たちで学級のめあてをきめ、めあてをめざして

この運動は、火災が発生しやすく、また季節風等により大火になりやすい時期を迎えるにあたり、国民の火災予防思想の高揚をはかり、火災を防止し、火災による死者の発生を防止することを目的としています。

## 春の火災予防運動展開中

三月十三日まで

### 「火災は人災防ぐはあなた」

◆統一標語  
「火災は人災、防ぐはあなた」  
■実施期間  
昭和五十二年二月二十八日  
三月十三日まで

係りのしごとをしたり、楽しい学級にするために、話し合い、集会活動を実施したりする。  
本年度行った学級の主な集会活動(ピクニック会、あゆつり大会、山いも掘り大会、はちばい、たこあげ大会、サッカー大会等)  
◆児童会は、三年生以上が全員参加して話し合いをいろいろな活動をしている。  
本年度行った主な集会活動(スポーツ大会、全校あゆつり大会、読書会、クリスマス会、駅伝大会等)  
○自分たちで計画したことがそのまま実践できるということで、こどもたちは喜びをもって積極的にとりくむが、同時によりくふうをこらし責任をもたなければならぬ。

これからの特別活動を核としながら、学校教育目標「自律協同」やりぬく子」をめざして努力を続けたいと思う。

○自分たちで計画したことがそのまま実践できるということで、こどもたちは喜びをもって積極的にとりくむが、同時によりくふうをこらし責任をもたなければならぬ。

○自分たちで計画したことがそのまま実践できるということで、こどもたちは喜びをもって積極的にとりくむが、同時によりくふうをこらし責任をもたなければならぬ。

- ① 消火用具や消火水の備え付け
- ② 火遊びの禁止とたき火の際の安全確認
- ③ 火災の際の消火活動や避難方法の周知徹底
- ④ 学校や職場で火災予防について話し合おう
- ⑤ 火災予防に関する知識の普及
- ⑥ 消防用設備等の設置と点検・整備の完全実施
- ⑦ 消防計画等の周知徹底と訓練の実施
- ⑧ 避難路の安全確保
- ⑨ 火気使用場所の整理・整頓および防災カーテン使用等による出火の防止
- ⑩ 林野火災や車両火災の予防について話し合おう

い。  
○研究・実践の結果、こどもが変わってきたと思われる主なことは次のようである。  
■ こどもたちの話し合いが活発にできるようになってきた。  
■ 特別活動を始め、他の分野にも積極性がでてきた。  
■ 教師に頼らないで自分たちで話し合ってやれるようになりつつある。  
■ 学級や学校の集団としてまとまりができ、お互いを認め合い助け合う風ができてきた。  
これからの特別活動を核としながら、学校教育目標「自律協同」やりぬく子」をめざして努力を続けたいと思う。

### 子宮がん検診自己採取法結果

	20代	30代	40代	50代	60代	計	
希望者	8	88	115	57	3	271	
実施者	8	75	95	53	3	234	
率%	100.0	85.2	82.6	92.9	100.0	86.3	
異常なし	6	70	83	37	0	196	83.8%
要受診	2	5	11	16	3	37	15.8%
要再検			1		1	1	0.4%



### 早期治療なら必ず直る

女性の身体に発生するがんの約三分の一は子宮がんです。子宮がんは発生部位によって子宮の中にあるがん(子宮体がん)と子宮の入り口にあるがん(子宮頸がん)に大別されます。子宮頸がんのうち子宮頸がんは九十八割を占め子宮体がんは二割を占めます。ですから、一般に子宮がんといえは子宮頸がんのことと考えてよいでしょう。このがんは比較的簡単

に検査ができるので集団検診も盛んに行われています。子宮がんはすすむ程度によって四期に区別されます。ごく初期の0期なら一〇〇割治り、I期では八十八割、II期では七十割と下ってきますが、これよりすすんだIII期、IV期となるとむづかしくなります。ですから定期的に検査を受け早めに発見さえすれば、手術や

### 東栄町における五十二年検診結果

東栄町では一昨年に引き続き、昨年も子宮がん検診を検診車と自己採取法で実施しました。費用の面で一昨年より一件当たり五百円の値上りがあり当初予算を上回りましたが、町民の健康のためという町役場の配慮により、一昨年同様半額町費負担で行いました。全受診者は二百九十七名でした。その結果は別表のとおりですが、幸い東栄町では子宮がんの人はいませんでした。子宮がん、子宮筋腫などの婦人病がみつかりました。がんは本人が自覚しないうちにすすむ場合が多いので、集団検診

放射線による治療法がめざましく進んできたため必ず治るようになってきています。がんの芽はえは無症状なので、「私はだいじょうぶ」と油断しがちですが、女性であればどれでもかかる可能性はあります。無症状のうちに見つけ治療しましょう。社会的にも家庭的にも重要な位置にある三十歳から六十四歳の働き盛りの年齢では、がんによる死亡が第一位を占めています。ですから三十歳過ぎたらあなたも年一回は子宮がん検診を受けましょう。

- ◎「注意する症状」
- (1)生理と無関係の出血
- (2)褐色か赤い色をした普通でないおりもの。

### 母親教室 妊婦検診

- ◎日時 三月十七日(木) 午後一時半～二時半 母親教室 午後二時半～四時 妊婦検診
- ◎テーマ 「産後の生活と家族計画」
- ◎場所 産業会館保健室(二階)

### ふるさと歌壇 互選首

〈一月詠草歌〉 第一七九回

納屋に隅に貯え置きし栗南瓜冬至の夕餉に工夫をこらす 岡田 つぎ  
うす曇る山の小沢の音かすか落葉散らして雉子とびたつ 岩 倉 源三郎  
戸をくれば朝の光の雪の中ピラカンサスの赤き実が映ゆ 梅田 トシ  
厚き雲時どき切れて明るさに紫式部の花光る見ゆ 石 原 映 子  
こみあぐる想ひは言わず乾きいる落葉の音を聞きて歩めり 原 田 芳 子  
北側の屋根に凹地に固き雲白く残りて冷え凍み透る 金 指 節 子  
長く病む夫のてのひらやわらかしぬくみ伝ひ来爪切りおれば 柳 沢 美智子  
つつしみて寿の文字書き初むる巳年の元日幸を祈りて 伊 藤 二三子

- ◎対象 東栄町内全妊婦
  - ◎費用 無料
  - ◎持参するもの 母子手帳(当日会場でも母子手帳を発行しますのでご利用ください)
  - ◎日時 三月二十四日(木)午後一時～三時
  - ◎場所 産業会館保健室(二階)
  - ◎対象 昭和五十一年三月、五月、七月、九月、十一月、昭和五十二年一月生まれのお子さん
  - ◎費用 無料
  - ◎持参するもの 母子手帳
  - ◎日時 三月二十四日(木)午後一時～三時
  - ◎場所 産業会館保健室(二階)
  - ◎対象 昭和五十一年三月、五月、七月、九月、十一月、昭和五十二年一月生まれのお子さん
  - ◎費用 無料
  - ◎持参するもの 母子手帳
- ※なお、二ヵ月児と十二ヵ月児をおもちの母親の簡単な検診(血圧検尿、貧血)を実施しておりますのでご利用ください。

### 乳児検診

# 国民年金保険料

## 四月分から二千二百円(二と月)

国民年金の保険料が、今年の四月分から一と月につき二千二百円に改められます。

国民年金は、給付費の三分の一を国庫が負担していますが、昨年十月から老齢年金を始めとして、各種年金の額が大幅に引き上げられたこともあって、かなりの保険料引き上げが必要となりました。

しかし、みなさんの負担が急に増えることを避けるため、今後毎年段階的に引き上げることにしていきます。

国民年金制度をよりよくするた

め、保険料の納付にご協力ください。

なお、この保険料には前納制度もあり、納めることがめんどろなかつた、またはご都合により一度に納付を希望されるかたのために割引のある保険料の前納をおすすめします。

この利点は一年分または定められた期間の保険料を前納しますとその保険料は年五・五割の割合で計算して割引かれます。また、月ごとに納める手数もはぶけるわけ

### 年金増額



ですからたいへん便利です。この納付を希望されるかたは、電話等どんな方法でもよろしいですから役場住民課年金係までご連絡ください。

# 町商工会青年部設立

## 若い情熱と実行で躍進を誓う

▽監 事—伊藤孝・伊藤喜治

### 《青年部員募集》

町内で事業所をもち、四十歳までの商工業にたずさわるかたは、勉強会と親睦をかねた商工会青年部に入会してください。くわしくは商工会青年部まで。

〈電話〉六一〇五三〇

東栄町商工会の躍進と町商工業の振興発展、新しい町づくりの現の趣旨をもって、青年の若い情熱と実行力で積極的な活動をしようとして、一月三十一日、東栄町産業会館において、原田町長、鳥居県青年部長、商工会長、同副会長、婦人部長のご臨席のもとに設立総会が行われました。

この席上、当青年部の役員が次のとおり決まりました。

▽部 長—湯浅敏雄  
▽副部長—鈴木泰文・大木茂  
▽地区役員—大林功二・山本伊六  
萩原敏徳・青木豊

今月号はその(二)としまして、大英博物館(イギリス)、ドイツ博物館(西ドイツ)、ルーブル美術館(フランス)の利用状況、運営方法等を中心に紹介します。

大英博物館の場合、学校の先生の判断とその必要性に応じて生徒たちに見学させ直接指導する。また、「博物館と教育」を専攻した大学生は、一年間政府の補助によって実際に博物館で働く。ドイツ博物館の場合は、利用者の半分以上が低学層の人たちであるため、後らが労働のかたわら修得できるように配慮している。そして、指

導者不足のためバイエル州からの援助でその養成にあたっている。ルーブル美術館の場合、学校において一年間のカリキュラムを組む中で十割は必ず体験学習を取り入

### ○自主研修旅行記○(その二) ヨーロッパの博物館を 見学して

御園天文学センター 山本典式君

ルづくりをしている。こうした大きな規模の博物館の教育活動をとらえて、地方の小さな館の活動もそうだと判断するの

は早急すぎると思いますが、ただ

その国にこうした世界的な博物館が存在するという事自体で、地方の小さな館の存在価値もまた国民の博物館に対する意識も高いたろうし、高くなるだろうと思ってみるわけです。

ドイツ博物館を訪れた時のことですが、「将来どんなに財政事情が悪くなっても入場料だけは上げるつもりはない。なぜなら、ドイツ博物館は永久に国民のものにとどまるつもりであるから……。」と副館長さんが言う。続いて作業場の案内が一通り終わると、「この作業場はドイツ博物館の命です。」と言う。私はまさしく「世界の博物館だ」と思いました。

ヨーロッパにおける数々の博物館を見学してみても、「生きた博物館」ということをもう一度考え直してみるのです。

### おわびと訂正

先月号の広報とうえいで、町内の基準地価格のうち山林が一平方メートル当たり二十万円となっていました。ところが、十アール当たり二十万円のまちがいであります。おわびするとともに訂正させていただきます。

